

令和元年度

仙台市自動車運送事業会計
決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市交通局

1 決算の概況

本年度の自動車運送事業は、本市域における主要な交通機関の一つとして、市民の移動を支える役割を将来にわたり果たしていくため「仙台市自動車運送事業経営改善計画」に基づき、安定的なサービス提供に向けた経営体質の構築とお客様サービスの向上に取り組んでまいりました。

経営の効率化及び改善に向けた取組みとして、令和2年4月からの運行経路の見直しや需要動向に応じた便数調整に向けた準備を行ったほか、営業所等におけるバス運転業務等の管理の委託を引き続き行い、経費削減に努めました。

サービスの向上に向けた取組みとして、運賃等検索システム「せんだい市バス・地下鉄ナビ」の検索機能向上のための改修、バス待ち環境の向上のため、バス停留所上屋や電照式停留所の設置を継続して行いました。さらに、IC乗車券システム運用の安定性確保のため、前年度に引き続きシステム更新を行いました。

安全運転の強化等に向けた取組みとして、乗務員の安全意識及び接遇の向上を図る研修において、外部講師、ドライブレコーダーを活用するとともに事故原因を認識させる内容を取り入れ、安全意識の更なる向上に努めました。また、経験年数の短い乗務員を対象として添乗指導を継続するとともに、運転技術等を乗務員同士が互いに確認、共有することで安全意識を高める路上運転研修の対象を拡大しました。このほか、バリアフリー化の推進及び環境対策として低公害ノンステップバスを導入しました。

利用促進に向けた取組みとして、前年度に引き続き市内の中学校に在籍する3年生に、一日乗り放題となる無料乗車券「中学3年生卒業おめでとうきっぷ」を配付したほか、雑誌とのタイアップにより、バス路線沿線の観光や飲食店の情報提供を行いました。

このような状況のなか、乗客数は37,571千人（1日平均102,653人）と前年度に比較して956千人、2.5パーセントの減となり、乗車料収入（消費税及び地方消費税抜き）は64億3千2百万円（敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。）と前年度に比較して3千8百万円、0.6パーセントの減となりました。この結果、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）においては5億1千5百万円の純損失となり、当年度未処理欠損金は56億6千万円となりますが、地方公営企業法第32条第3項に基づく資本剰余金の処分として、議会の議決を経て現存しない償却資産に係る資本剰余金11億9千1百万円を取り崩すことにより、44億6千9百万円が翌年度に繰り越されることとなります。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により乗客数が減少しており、厳しい経営状況が続くものと見込まれますが、お客様、乗務員の安全に努めながら、引き続き経営改善計画に基づき、経営基盤の強化に向けた取組みを着実に進め、次の時代にも市民の皆様にとって身近な公共交通機関としての役割を果たせるよう努めてまいります。

2 事業実績表

区 分	年 度	単位	令和元年度 (C)	平成30年度 (D)	対 前 年 度 比 較	
					増減(△減) (C)-(D)	比 率 (C)/(D)%
営 業 キ ロ		km	568.4	568.3	0.1	100.0
在 籍 車 両		両	480	480	0	100.0
年間走行キロメートル		km	16,890,241	16,902,877	△ 12,636	99.9
乗 客 数	定 期 外 (A)	人	24,963,880	25,496,321	△ 532,441	97.9
	定 期	人	12,607,260	13,031,160	△ 423,900	96.7
	計 (B)	人	37,571,140	38,527,481	△ 956,341	97.5
	一 日 当 り	人	102,653	105,555	△ 2,902	97.3
乗車料収入	定 期 外	千円	4,906,455	4,980,574	△ 74,119	98.5
	定 期	千円	1,525,599	1,489,620	35,979	102.4
	計	千円	6,432,054	6,470,194	△ 38,140	99.4
	一 日 当 り	千円	17,574	17,727	△ 153	99.1
職 員 数 (管 理 者 除 く)		人	(227)	(235)	(△ 8)	96.6
		人	328	340	△ 12	96.5
輸送人員定期外比率 (A) / (B)		%	66.4	66.2	0.2	—

(注) 1 乗車料収入の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。

2 職員数の()は、乗務員の数を示す。

3 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令和元年度予算額				令和元年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額	合計 (A)		
自動車運送事業収益	10,453,548	2,139	0	10,455,687	10,026,686	△ 429,001
営業収益	7,266,579	0	0	7,266,579	7,137,954	△ 128,625
運送収益	6,983,690	0	0	6,983,690	6,868,464	△ 115,226
運送雑収益	282,889	0	0	282,889	269,490	△ 13,399
営業外収益	3,186,959	0	0	3,186,959	2,886,473	△ 300,486
受取利息及び配当金	20	0	0	20	587	567
他会計補助金	3,050,812	0	0	3,050,812	2,762,991	△ 287,821
長期前受金戻入	113,865	0	0	113,865	102,651	△ 11,214
雑収益	22,262	0	0	22,262	20,244	△ 2,018
特別利益	10	2,139	0	2,149	2,259	110
過年度損益修正益	10	2,139	0	2,149	2,139	△ 10
その他特別利益	0	0	0	0	120	120
自動車運送事業費用	11,281,558	△ 181,451	0	11,100,107	10,465,823	△ 634,284
営業費用	11,156,441	△ 359,308	0	10,797,133	10,263,105	△ 534,028
人件費	4,556,254	△ 249,308	0	4,306,946	4,040,519	△ 266,427
経費	5,761,928	△ 110,000	0	5,651,928	5,447,955	△ 203,973
減価償却費	838,259	0	0	838,259	774,631	△ 63,628
営業外費用	75,107	37,000	0	112,107	63,908	△ 48,199
支払利息及び企業債取扱諸費	22,699	△ 3,000	0	19,699	6,822	△ 12,877
消費税及び地方消費税	43,488	40,000	0	83,488	50,813	△ 32,675
雑支出	8,920	0	0	8,920	6,273	△ 2,647
特別損失	10	140,857	0	140,867	138,810	△ 2,057
過年度損益修正損	10	15,000	0	15,010	12,954	△ 2,056
減損損失	0	125,857	0	125,857	125,856	△ 1
予備費	50,000	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益（税込み）	△ 828,010	183,590	-	△ 644,420	△ 439,137	205,283
当年度純損益（税抜き）	△ 911,886	213,807	-	△ 698,079	△ 515,002	183,077
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 6,187,346	0	-	△ 6,187,346	△ 6,187,346	0
その他未処分利益 剰余金変動額	0	1,042,491	-	1,042,491	1,042,491	0
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 7,099,232	1,256,298	-	△ 5,842,934	△ 5,659,857	183,077

(注) 1 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益（税抜き）、繰越利益剰余金、その他未処分利益剰余金変動額及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

2 その他未処分利益剰余金変動額は、貸借対照表上の固定資産と固定資産台帳の差異について調査を行い、台帳を修正したことに伴い計上した未処分利益剰余金の額である。

(資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令和元年度予算額				令和元年度 決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	増減額 (△減) (B)+(C)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額	合 計 (A)			
自動車運送事業資本的収入	1,374,960	0	0	1,374,960	1,194,519	34,000	△ 146,441
企 業 債	924,000	0	0	924,000	811,000	34,000	△ 79,000
出 資 金	375,000	0	0	375,000	374,000	0	△ 1,000
他 会 計 補 助 金	27,460	0	0	27,460	0	0	△ 27,460
県 補 助 金	10,700	0	0	10,700	9,500	0	△ 1,200
国 庫 補 助 金	37,800	0	0	37,800	0	0	△ 37,800
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	0	19	0	19
自動車運送事業資本的支出	1,856,864	0	0	1,856,864	1,660,675	34,716	△ 161,473
建 設 改 良 費	1,004,144	0	0	1,004,144	838,694	34,716	△ 130,734
企 業 債 償 還 金	820,710	0	0	820,710	820,709	0	△ 1
投 資	2,000	0	0	2,000	1,272	0	△ 728
そ の 他 資 本 的 支 出	10	0	0	10	0	0	△ 10
予 備 費	30,000	0	0	30,000	0	0	△ 30,000
差 引	△ 481,904	0	0	△ 481,904	△ 466,156	△ 716	15,032

補 て ん 財 源	△ 118,033	158,536	25,046	65,549	174,223	3,156	111,830
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	83,352	0	0	83,352	75,270	3,156	△ 4,926
損益勘定留保資金	1,149,513	△ 55,271	25,046	1,119,288	1,052,967	0	△ 66,321
当年度純損益	△ 911,886	213,807	0	△ 698,079	△ 515,002	0	183,077
前年度繰越金	△ 439,012	0	0	△ 439,012	△ 439,012	0	0
当年度末資金剰余額	△ 599,937	158,536	25,046	△ 416,355	△ 291,933	2,440	126,862

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (a)	事業規模(※) (b)	資金不足比率 (a)/(b)
291,933	6,683,714	4.3

※ 事業規模＝営業収益－受託工事収益（消費税及び地方消費税抜き）

○資本剰余金の処分（案）について

現存しない資産に係る資本剰余金を、地方公営企業法第32条第3項に基づき、議決を経て1,191,112千円処分し未処理欠損金に充てる。

4 建設改良事業の概要

(単位：千円)

科 目	令和元年度 事業費	主 たる 事 業
建 物	15,777	バス停留所整備
車 両	580,855	ノンステップバス購入 30両
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	192,170	I C乗車券システム更新
構 築 物	48,366	空調設備更新
その他無形固定資産	1,526	せんだい市バス・地下鉄ナビ改修
計	838,694	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。